

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2025年度 パフォーマンス向上会議情報(2025年11月27日(木)分)

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

当発電所では、社内の会議体(パフォーマンス向上会議)において「不適合」と判定したすべての事案を本ホームページで公表しています。

2025年11月27日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【燃料配達業務における軽油漏えいについて】 協力企業作業員が、6号機原子炉建屋西側道路にて、給油車から車両へ給油作業を実施したところ、車両の給油口から軽油が溢れることを確認。 溢れた軽油は携行していたペール缶にて受け止めたが、一部が地面に漏えい。 現場確認の結果、側溝への流出はなく、周辺に火気・可燃物がないことを確認。 漏えいした軽油は、中和剤および吸着マットによるふき取りにより回収。 今後、再発防止策を検討。</p>	G II	11月21日
2	<p>【協力企業棟でのコンセント部からの発煙について】 協力企業作業員が、協力企業棟の2階事務所において、電気ポットのプラグをコンセントに差し込んだところ、コンセント部から発煙。 現場確認の結果、煙は消えており、延焼がないことを確認し、当該コンセントの電源を切りに設定。 その後、公設消防により非火災と判断。 今後、再発防止対策を検討。</p>	G II	11月21日